

## 埋込コンセント取扱説明書

コンセントを正しくご使用いただくために、この警告・注意内容をよくお読みください。



**警告**

- 定格電圧、定格電流を超えて使用しないでください。
- ねじなし端子（電源電線）  
定格15Aはφ1.6、φ2の銅単線専用です。  
定格20Aはφ2、φ2.6の銅単線専用です。  
製品の適合電線に合わせ使用してください。
- 器具裏面のストリップケージに合わせて被覆をむき、心線が見えなくなるまで奥まで確実に差し込んでください。
- より線を半田あげしたり、曲がった電線などを接続しないでください。
- より線を結線する場合は、必ず当社指定の棒状圧着端子を使用してください。
- 定格20Aタイプはより線を使用しないでください。



**注意**

- 浴室内など、水のかかる場所や高温、低温、多湿、粉塵の多い場所に取り付けしないでください。
- 硫黄ガスやアンモニアガスなど腐食性ガスの多い場所に取り付けしないでください。
- 食用油や塩分などが付着しやすい場所に取り付けしないでください。
- 直射日光の当たる場所に取り付けしないでください。
- 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。
- カバーなどが割れたり、プラグが抜けやすくなっているコンセントは使用しないでください。
- 割れていたり、刃の曲がったプラグは使用しないでください。
- 必ずプラグを持ってまっすぐに抜いてください。
- プラグは中途半端に差し込んだ状態で、使用しないでください。
- プラグは長期間差したままにしないでください。  
ときどきコンセントやプラグの刃と刃の間を乾いた布でゴミや汚れを拭き取ってください。
- 洗剤や殺虫剤をかけないでください。
- 汚れた場合、薬品（シンナー等）・化学ゾウキンは使用しないでください。
- コンセントの取付けは、工事業者に依頼してください。

## 埋込スイッチ取扱説明書

スイッチを正しくご使用いただくために、この警告・注意内容をよくお読みください。



**警告**

- 定格電圧、定格電流を超えて使用しないでください。
- ねじなし端子  
定格15A以下はφ1.6、φ2の銅単線専用です。  
製品の適合電線に合わせ使用してください。
- 器具裏面のストリップケージに合わせて被覆をむき、心線が見えなくなるまで奥まで確実に差し込んでください。
- より線を半田あげしたり、曲がった電線などを接続しないでください。
- より線を結線する場合は、必ず当社指定の棒状圧着端子を使用してください。



**注意**

- 浴室内など、水のかかる場所や高温、低温、多湿、粉塵の多い場所に取り付けしないでください。
- 硫黄ガスやアンモニアガスなど腐食性ガスの多い場所に取り付けしないでください。
- 食用油や塩分などが付着しやすい場所に取り付けしないでください。
- 直射日光の当たる場所に取り付けしないでください。
- 濡れた手で操作しないでください。
- カバーなどが割れたり、ツマミの操作が極端に弱かったり、ツマミが所定の位置で停止しないものは使用しないでください。
- パイロットランプ内蔵のスイッチはランプに適合した電圧以外で使用しないでください。
- 洗剤や殺虫剤をかけないでください。
- 汚れた場合、薬品（シンナー等）・化学ゾウキンは使用しないで下さい。
- スwitchの取付けは、工事業者に依頼してください。

## 引掛シーリングローゼット取扱説明書

引掛シーリングを正しくご使用いただくために、この警告・注意内容をよくお読みください。



**警告**

- 定格電流6A（600ワット）以下でご使用ください。
- 引掛形吊り下げ照明器具の最大質量は3kgまでです。（補強コード使用時は5kg以下）
- 質量が3kg（補強コードは5kg）を超え、10kgまでの器具は、必ずハンガーを使用しチェーンをフックにかけ保持してください。
- 質量が10kgを超える器具は、取り付けできません。
- 高荷重・耐熱形 引掛シーリングで直付形照明器具に付属しているアダプター等を使用する場合は、5kg以下です。  
ツバ部で荷重を保持する場合は10kg以下の直付形照明器具です。



**注意**

- シーリングキャップはカチッと音がするまで右に回して、しっかり取り付けてください。
- 電線はφ1.6、φ2の銅単線専用です。
- 器具裏面のストリップゲージに合わせて被覆をむき、心線が見えなくなるまで奥まで確実に差し込んでください。（ねじなし端子の場合）
- より線を結線する場合は、必ず当社指定の棒状圧着端子を使用してください。（ねじなし端子の場合）
- 傾斜した天井に取り付ける時は、台座等を使用し、垂直に荷重がかかるように取り付けてください。
- 照明器具を吊り下げるとき、吊り下げ荷重を急激に加えないでください。
- 照明器具を振り状に、振らないでください。
- カバーが割れたり、ひびが入ったものや著しく変色したものは使用しないでください。
- 引掛刃の曲がったシーリングキャップは、新しいものに交換してください。
- 天井の強度不足による脱落等がないように施工してください。
- ボックスレス工事の場合、木ネジ2本は野縁へ取付けしてください。ねじ込み長さは20mm以上とるように施工してください。
- 洗剤や殺虫剤をかけないでください。
- 汚れた場合、薬品（シンナー等）・化学ゾウキンは使用しないでください。
- 引掛シーリングの取付けは、工事業者に依頼してください。